



# 手話で話そう

## 「高梁市手話言語条例」制定

高梁市は、「手話は言語である」との認識に基づき、手話とろう者について理解し、市民の誰もが助け合い支え合う社会を目指して、岡山県内で初となる「高梁市手話言語条例」を制定しました。

手話への理解を深めるとともに、手話を使いやすい環境に整えることで、ろう者と聞こえる人たちがお互いに尊重し合い、助け合いながら生きていける地域社会の実現を目指します。



問 福祉課 ☎(21)0284  
☎(23)1433

### 高梁市手話言語条例

手話は、音声言語とは異なり、手指や体の動きや表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者がコミュニケーションを図り、社会活動に参加し人間関係を育み成長していくため、そして豊かな社会生活を営むためにろう者に大切に受け継がれてきました。

しかしながら、過去には手話が言語として認められず、手話を使用することができず環境が整えられ

ませんでした。このため、ろう者は必要な情報を十分に得られず、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。また、ろう者以外の人もろう者を理解する機会が少なく、お互いが十分に分かり合うことができませんでした。

このような状況の中、障がい者の権利に関する条約や、平成23年8月に改正された障害者基本法において手話が音声言語と同様に「言語である」ことが明記されました。

これを機に高梁市では、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解促進および普及を図り、手話が言語として日常的に使える地域社会の構築と、ろう者とうろ者以外の人が共生できるまちづくりを推進するため、平成29年3月21日に岡山県内で初となる「高梁市手話言語条例」を制定しました。

高梁市における手話の普及は、これまで市内にある手話サークルに支えられてきました。今後とも一層の連携を図り、「市民・事業者・行政など関係機関が、手話に関する取り組みを協力して行うこと」

平成 29 年 3 月 21 日に条例が市議会本会議で可決し、成立

### 目次

- 2 特集：手話で話そう
- 8 高梁市市民栄誉賞
- 9 栄光・功績 地域おこし協力隊
- 10 ヒルクライム CS 2017
- 11 まちのできごと
- 12 市からのお知らせ
- 14 市からのお知らせ・子育て・各種相談
- 17 健康福祉・掲示板
- 18 掲示板・イベント・休日当番医・求人情報
- 19 健康づくり応援通信
- 20 イベント・文化・スポーツ
- 22 図書館だより・高梁偉人列伝
- 24 成羽病院通信・在宅医療介護連携推進事業通信
- 25 キラキラきらめく・市長室からこんにちは
- 26 市民のページ

### 表紙

10月2日、津川小学校で高梁市手話ボランティアの会による手話講座が開催されました。当日は、津川小学校の全校生徒と、津川幼稚園の園児が参加。「上を向いて歩こう」の手話を学び、最後には歌声と一緒に手話を披露していました。

### 高梁いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



### 人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,437	+28
男性	15,144	+47
女性	16,293	-22
世帯数	14,555	-24

(平成 29 年 9 月末現在・外国人含む)

### 「聴覚障がい者」とは…

「誰もが手話を学べる機会を作ること」、「福祉分野だけでなく、教育、医療、災害時の対応など、幅広い分野の取り組みを計画的に進めること」に取り組んでいきます。

### 「難聴者」…聞こえにくい人

「聞こえにくい人」…聞こえにくい人います。聞こえの程度はさまざまで、補聴器を使用すれば会話ができる人から、音は聞こえていても言葉として聞き取れない人もいます。

### 「中途失聴者」…言葉(音声語)を獲得した後で失聴した人

「中途失聴者」…言葉(音声語)を獲得した後で失聴した人はいいます。発音が可能な人も多く、聞こえていると誤解されるため、不便な思いをしている人もいます。

### 「手話」とは…

日本語を手の動きでそのまま表現しているのではなく、独自の文法や語彙を持った言語です。また、手話は「目で見る言語」です。会話をするには相手の顔を見なければなりません。相手を意識し、何とかして自分の気持ちを伝えたい、これこそがコミュニケーションの原点かもしれません。